

～私たちの選択と挑戦～



事前申込制
参加費無料

2017年

1月27日（金）

14:30～17:00

会場：プラザおでって3階
「おでってホール」

（盛岡市中ノ橋通 1-1-10）

申込方法：

裏面の申込書に記入の上、FAXでお申込みいただくか、お電話にてお申込みいただきますようお願いいたします。

電話：019-626-7540

FAX：019-653-2831

申込期限：1月20日（金）

募集定員：200名

主催：盛岡市，盛岡市農業振興
連絡協議会

☆開催趣旨

農業を取り巻く環境がめまぐるしく変化している昨今・・・そんな中、盛岡市内で異業種から農業の世界に飛び込み、意欲的に農業経営に取り組んでいる農業者がいます。

次世代の地域農業の主役になるであろう彼らに、就農のきっかけや農業の魅力、これからどんな挑戦をしてみたいのか聞いてみましょう。

農業の世界に興味がある方必見です！

☆プログラム

第1部：基調講演

演題：（仮）「農業の魅力～私（女性）が輝ける場所～」

講師：山藤農園（盛岡市下田）

山本 早苗 さん

◆講師プロフィール

結婚を機にご主人の実家が営む農業を継ぐことになり、初めての田植えが楽しすぎて農業の魅力に引き込まれる。水稻を中心に玉山地域在来種の黒平豆やキュウリ等の生産に携わって4年目。

また、農林水産省の農業女子プロジェクトに岩手県メンバーとして参加しており、他県に岩手の農業の魅力をアピールしている。

さらには、玉山地域住民で結成された「TAMAYAMAX」の一員として地元文化の伝承や地域振興を目指し活動しており、黒平豆を使った商品開発や情報発信に取り組むなど、さまざまなアプローチで農業の魅力を発信し続けている。



第2部：パネルトーク

テーマ：異業種から農業に飛び込んで～私たちの選択と挑戦～

パネリスト：

若江 俊英さん	北田 富士子さん	佐々木 淳一さん
		
エンジニアとして勤めていた自動車会社を退職後、数年間の研修を経て、平成21年からトマトを中心とした野菜類の栽培農家に。トマトのおいしさが評判を呼び、今では盛岡を代表する若手農業者に急成長。	家族4人でリンゴ3ha、水稻1.25ha、野菜少々を耕作する農家。2年前に築130年の土蔵を改装し、農家民泊を実現。加工品の開発やグリーンツーリズムにも力を入れており、農業の魅力発信を通じて地域に人を呼び込む活動を行っている。	IT関連会社を退職後、平成25年から2年間の農業研修を経て、現在、就農2年目。ミニトマトを主軸に施設野菜の栽培に取り組む。盛岡市の中山間地域で、地域の主要産業となることをめざして、奮闘中。

コーディネーター：河辺 邦博 さん

（IBCアナウンス学院 学院長）

参加申込書

団体・企業名			
部署・役職			
参加者氏名			
電話番号			
E-mail			
出欠 ※ 参加するものすべてに「○(マル)」	フォーラム (14:30~)		交流会 (18:00~)

※ 同じ団体・企業で、複数人が参加される場合は、下の表にもご記入ください。

参加者氏名			
出欠 ※ 参加するものすべてに「○(マル)」	フォーラム (14:30~)		交流会 (18:00~)

参加者氏名			
出欠 ※ 参加するものすべてに「○(マル)」	フォーラム (14:30~)		交流会 (18:00~)

参加者氏名			
出欠 ※ 参加するものすべてに「○(マル)」	フォーラム (14:30~)		交流会 (18:00~)

☆交流会のご案内 (事前申込制)

- ・日時 1月27日(金) 18:00~
- ・場所 ビアバー ベアレン中ノ橋
(プラザおでって隣のホテルブライ
トイン盛岡1階になります。)
- ・会費 4,000円

申込先

盛岡市農林部農政課 八木橋

FAX : 019-653-2831

メール : nosei@city.morioka.iwate.jp